

## 皆様お元気ですか。

昨年中は大変お世話になり感謝を申し上げます。次期決戦に向け、日々の研鑽を続けております。

皆様の変らぬご支援を宜しくお願い致します。

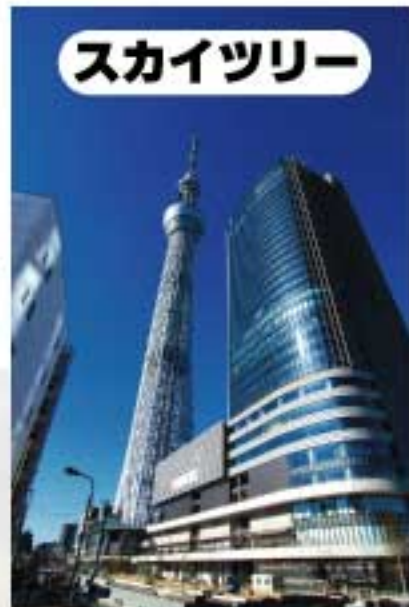
この度、皆様との親睦を兼ね、日帰りバス旅行を企画致しましたのでご案内させていただきます。

東京スカイツリー、東京ゲートブリッジなどの新しい観光スポットに加え、お馴染みの浅草仲見世の散策、ホテルの食べ放題バイキングをお楽しみ下さい。また、昨年の東日本大震災から1年、今改めて災害への備えを考える時です。そこで、首都圏の防災拠点「有明の東京臨海広域防災公園」にある「そなエリア」で、模擬災害地の中で、72時間生き延びるための体験を加えました。

皆様とお会いできることを楽しみに、ご参加をお待ちいたしております。



### スカイツリー



### 浅草

山龍金



## おおつき和弘と行く

### ゲートブリッジ



# 新名所スポット＋浅草散策 ＋食べ放題ホテルバイキング ＋防災体験の日帰りバス旅行

平成24年

先着80名

## 6月30日(土)

# 5,500円

\*バス等交通費、旅行保険料、  
昼食代(ランチバイキング)  
を含みます。(税込)

★お申し込みは  
別紙お申込書を  
ご利用下さい。



## あなたは、直下型地震で 72時間生きられますか？

### 今、体験して考えましょう。注目の「そなエリア」

おおつき和弘は、災害に強い安全安心まちづくりを進めます。

## 東日本大震災発生後の現地調査と避難所支援災害ボランティア活動に参加しました。

東日本大震災の発生から1年。甚大な被害により尊い命を落とされた方、被災された皆様に衷心よりお見舞いを申し上げます。

私は震災を直視し、その大きな犠牲により残された教訓を肌で感じる事が重要と考え、昨年5月と6月に延べ6日間の被災地調査を行いました。今、被災地は生活再建や町の復興へ向けた大きな転換期を迎えました。よりきめ細やかな支援をスピード感をもって行うことが重要です。被災した自治体・市民が、苦悩しながらも必至に対応している中で、国のスピード感の無さに憤りを覚えます。

大船渡駅前通り付近→



### 災害ボランティア



大船渡市災害ボランティアセンター

今回の調査の大きなポイントは、災害ボランティアの受入体制の確認。大船渡市での課題は、宿泊先と移動手段。沿岸部の被害により、宿泊施設が無い。テント泊の場所が無い。車中泊の防犯対策。多数のボランティアを活動地への移送をするための車両の不足など。今後は、行政支援のあり方を具体化する事前準備が必要です。

また、大船渡市赤崎地区公民館避難所での支援ボランティア活動に参加。思い出の詰まった写真の洗浄を担当、被災後の貴重なお話しも伺う事ができた。今後の活動に生かします。

### 支援物資 大船渡小学校支援物資倉庫

相模原市が管理担当した、大船渡小学校体育館の支援物資倉庫。支援物資には消費期限の短いものや、諸外国からの支援物資に馴染めないなどの課題が、個人からの詰め合わせ支援物資は、開梱して種類分けの作業に大きな時間を要する。カイロなど季節商品の在庫が残っている。子供用の紙おむつには、メーカー指定の要望がある。古着の需要がないなど様々な課題があり、支援自治体や、団体での工夫の必要性を痛感。



赤崎公民館避難所前での写真洗浄活動



活動に伺った大船渡市赤崎地区の様子

安心して暮せる、身近かな地域の環境改善を進めます。

### 道路の改修 1. 国病前～相模台公園 2. 麻溝台生協前～矢敷動物病院前

国立病院機構相模原病院正門から相模台公園までの拡副整備、一部が完成し、安全な歩道も整備できました。以前からの地域要望に加えて、議員在職中の熱心な働きかけが結果しました。

麻溝台生協前の安全な歩道設置と右折車線整備のために交差点の拡副工事を以前から強く要望しています。矢敷動物病院前交差点の安全確保も合わせて進めます。

